学校番号	４０８

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合（現国）	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　国語総合」　（東京書籍）						
副教材等	「クリアカラー　国語便覧　第四版」　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

【主体的に学びに向かう態度】…毎回の授業課題と、テストごとに学びの記録の提出があります。
◇　授業の時間の中で、まずは自分で本文を読み込んでみましょう。
◇　予習として、わからない語句の意味を調べておきましょう。
【知識・技能】…小テストがあります。
◇漢字検定３～２級レベルの漢字を読み、書くことができるようになりましょう。
◇教科書本文にある語句の意味を正しく理解し、説明できるようにしましょう。
【思考力・判断力・表現力】…単元ごとに思考力や判断力、表現力を問う課題の提出があります。
◇根拠を明確にして、自分の意見を述べたり、書いたりしましょう。
◇文章の内容に沿って、筆者の主張や情景、人物の心情を的確に読み取りましょう。
【その他】
◇提出の期限は厳守。小テストには真剣に取り組む。テスト勉強の際は出題の観点を確認する。

2　学習の到達目標

・言葉の意味や使い方に注意して、言葉を使おうとしている。
・表現の仕方に注意して聞いたり読んだりし、表現の仕方や論理の構成、展開に気をつけて、話したり書いたりしようとしている。
・文章の叙述から、筆者の考えや登場人物の心情を的確に読み取ることができる。
・漢字検定３～２級レベルの漢字の読みに慣れ、準２級レベルまで書くことができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	話す速度や抑揚、間の取り方などの表現の仕方に気をつけて、話すことができる。また、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して話そうとしている。表現の仕方に注意して聞き、自分の表現に生かそうとしている。	自分の考えを伝えるために、自らの思考の過程を整理し、根拠を明確にしながら書くことができる。また、自分や他の生徒が書いた文章を評価し合い、書くことに生かそうとしている。	文章の叙述に沿って、筆者の考えや登場人物の心情を的確に読み取ることができる。様々な本や文章を読み、人間、社会、自然などについて、自分なりの考えを形成しようとしている。	授業で扱った教材に出てきた語句の意味を理解している。漢字検定３～２級レベルの漢字の読みに慣れ、準２級レベルまで書くことができる。
評価方法	①授業課題の点検 ②学習の記録（マイポートフォリオ）の点検 ③行動の観察	①授業課題の点検 ②パフォーマンス課題	①授業課題の点検 ②定期考査	①授業課題の点検 ②定期考査 ③読書記録	①小テスト ②定期考査

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）に評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	随想	〈教材〉 「ルリボシカミキリの青」 福岡伸一	○			◎	○	a/c　物事の様子や場面などを、読み手が言葉を通して想像できるように、自分の体験を書く。 ｄ:語句や表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えを的確に読み取る。 ｅ:教材に出てきた語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録
	小説（一）	〈教材〉 「羅生門」 芥川龍之介	○		○	◎	○	a/d　文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めるとともに、情景や心情の推移などを的確に捉えて整理する。 ｃ:文章に描かれている内容を踏まえて、その後の展開を予想して書く。 ｅ:教材を読むことに必要な語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録 パフォーマンス
	評論（一）	〈教材〉 「無彩の色」 港千尋	○			○	○	a/d　語句や表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えなどを、的確に読み取るとともに、考えの進め方や書き手の思考の流れ、事例の意味などを整理する。 ｅ:教材を読むことに必要な語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録
	評論（二）	〈教材〉 「未来をつくる想像力」 石田英敬	○	◎		○	○	a/d　語句や表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えなどを、的確に読み取る。 b:筆者が取り上げているような事例を実生活の中から見つけ、その問題点について発表する。 ｅ:教材を読むことに必要な語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録 パフォーマンス
	言語活動	〈教材〉 「意見文を書く」 （お薦めの本を紹介する）	○		◎		○	a:お薦め本として適当なものを見つけておく。 C:・相手に十分に伝わるように、内容を構成し、自分の感想を交えてまとめる。 ｅ:自分の考えを表現するために必要な文章の組立て、語句の意味について理解する。	行動の観察 学びの記録 パフォーマンス

二学期	小説（二）	〈教材〉 「とんかつ」三浦哲郎	○			◎	○	a/d　文章に描かれている人物の心情を会話文などの表現に即して読み、情景や心情の推移などを捉える。 ｅ：教材を読むことに必要な語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録
	評論（三）	〈教材〉 「美しさの発見」高階秀爾	○			◎	○	a/d　語句や表現に注意して文脈を捉え、具体例の意味を考えて、書き手の考えなどを的確に読み取る。 ｅ：教材を読むことに必要な語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録
	言語活動	〈教材〉 「討論する」	○	◎			○	a/b　考えの根拠を示して話すとともに、相手の示す根拠の適否などを確かめるために適切な質問をする。 ｅ：話すこと・聞くことに必要な文の組立てや語句の意味について理解する。	行動の観察 学びの記録 パフォーマンス
	小説（三）	〈教材〉 「ほおづきの花束」田中ゆかり	○			◎	○	a/d　文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、情景や心情の推移などを捉える。 ｅ：教材を読むことに必要な語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録
三学期	小説（四）	〈教材〉 「夢十夜」夏目漱石	○			◎	○	a/d　文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、作者の言いたいことについて考える。 ｅ：教材を読むことに必要な語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録
	評論（五）	〈教材〉 「真の自立とは」鷲田清一	○			◎	○	a/d　語句や表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えなどを、的確に読み取る。 b：自分の考えをまとめ、視野を広げる。 ｅ：教材を読むことに必要な語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録
	働くということ	〈教材〉 「鍋洗いの日々」	○	◎			○	a/d　語句や表現に注意して文脈を捉え、書かれている内容を的確に読み取る。 b：　身近で職業に就いている人から話を聞いて、苦労や喜びなどを発表する。 ｅ：教材を読むことに必要な語句の意味を理解する。	行動の観察 定期考査 小テスト 学びの記録 パフォーマンス